

## Ⅱ. 平成27年度 サンガーデン府中 事業計画

### 1. 基本方針

介護老人保健施設として、強いチームワークのもと、大規模多機能施設の優位性を生かし、リハビリテーション機能を中核とした安心・安全で上質なトータルケアサービスを提供する。

活動テーマは「関西地区でトップクラスとなり、地域から目標とされる老人保健施設をめざす」であり、地域に信頼される質の高いサービスを提供することを目標とする。

### 2. 重点活動事項

#### (1) 介護老人保健施設として質の向上

ア) 在宅復帰の支援を行い、パートナーの意思と人格を尊重して、パートナーの立場に立った寄り添うケアを提供する。

- ・パートナーの持てる力を引き出せるケアサービスの充実。
- ・パートナーおよび家族との信頼関係の構築に努める。

イ) 人材確保と育成

- ・看護、介護のキャリアパスに則り教育の強化、研修を支援する。
- ・教育機関との連携をとり積極的に実習を受け入れる。
- ・研修会、学会へ積極的に発表参加する。
- ・各種資格取得を推進する。

ウ) 看取り機能の質の向上

- ・パートナーの望む最期を迎えられる施設をめざす。

エ) 認知症ケアに積極的に取り組む

- ・家族交流会の定期開催（年2回）。

オ) 全老健主催の現地研修事業の開催

- ・専門実技修得コースの3講座を開講する。

カ) 安全管理体制の充実

- ・リスクの把握、管理を行ない重大事故の発生を軽減する。
- ・事故・ハットヒヤリ報告に対する対策を検討し実施。
- ・法令遵守の徹底。

キ) 満足度調査の実施

- ・現状を把握し、改善に努める。

ク) 職員の健康管理の強化（腰痛予防）

(2) 地域に根ざした施設運営

- ア) パートナーのニーズに応える
  - ・通所リハビリテーションセンターの拡充。
  - ・積極的な半日利用者の受け入れ。
  - ・短時間利用者に対応する送迎体制の構築。
- イ) 行政等主催の会議、研修会への参加
  - ・厚生労働省推進事業への参加。
- ウ) 地域へ向けてのイベントを開催し、自治会や老人会等との積極的な交流をはかる。
- エ) 法人内外の居宅介護支援事業所、病院、診療所との連携強化。
- オ) 入所、通所利用ニーズに応えるための用地取得の推進。

(3) 施設経営の安定化

- ア) 入所(短期入所含む)
  - ・利用率 95% (平均 114 人/日) 以上を維持する。
  - ・在宅復帰率 60%以上を維持する。
- イ) 通所リハビリテーション
  - ・利用パートナー数 平均 90 人/日以上をめざす。
  - ・パートナーとの関わり (担当者のコミュニケーションの強化)。
  - ・新規パートナーへの迅速な対応 (見学、体験、面接など)。
- ウ) 連携の強化
  - ・多職種協働によるチーム介護の充実。
  - ・法人内外を問わずに各事業所と積極的に交流する。
  - ・人材を有効活用するための定期的積極的な配置異動。
- エ) 各種加算項目の取得
  - ・取得要件の確実な実施。
  - ・介護報酬改定後も積極的な収益対策を行う。
- オ) コスト節減への取り組み強化
  - ・リース契約、委託契約など、契約内容の見直しおよび消耗品など  
の見直しを行う。

3. 各居宅サービスの具体的目標

(1) サンガーデンヘルパーステーションの施策

- ア) 特定事業所加算 I の算定要件の維持に努める。

